



本年度もあとわずか！皆さん気合を入れて寒い冬を乗り越えましょう。  
そして、B3では引継ぎの時期がやって参りました・・・

みなさん、こんにちは！  
一月も終盤になりましたね。そして、これで本年度の授業ももう終わりです。皆さんはこの一年間、満足のできる学生生活を過ごされましたか？

私たちB3のメンバーたちはとても充実した一年間を送りました。時には国立国会図書館へ見学に行き、時にはお菓子作りをして楽しみ、時には学校行事に加わって活躍しましたヨ★

今B3ではメンバーを募集しているので、興味を持った方は図書館のカウンターを訪ねてみてくださいね。きっと学校生活にプラスになるものだと思います！図書館の先生方も優しい方ばかりです。それでは、次の発行の時にまた会いましょう！



## 図書館カレンダー 2月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

## 図書館カレンダー 3月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			



黒・・・開館日 時間 8:45～18:00  
 緑・・・土曜開館日 時間 9:00～16:30  
 青・・・開館日(長期休業中) 時間 8:45～17:00  
 赤・・・休館日



春休み・長期貸し出しが始まりました。ご利用ください！！  
一人10冊までOKです。

## 先生方のおススメ本

今回おススメ本を紹介してくださった先生は、

国際コミュニケーション科  
『藤井静子先生』です。



おススメ本  
『その「エコ常識」が  
環境を破壊する』  
武田 邦彦 著

## コメント

毎日出るゴミをそれぞれの袋に分別するのは、どの家庭においても今や常識的になっていますが、本著を読むとそれを完全に覆されてしまいます。「良いこと」が「悪の温床」になるとは？分別したものをリサイクルしてもらうと、膨大な石油を浪費し、環境はますます悪くなるとは何故なのか。また、「エコポイント」は本当にエコなのか。テレビで南太平洋に浮かぶツバルという島が、温暖化による海面上昇で沈んでいると話題になりましたが、物理的な視点で考えると現在のところ海水面を上げる要因はないという。私たちは常識という言葉に翻弄されているようで、これを読むとことの本質がよく分かります。

私たちはとかくテレビやニュースの情報を鵜呑みにしがちです。本著に対する反対意見があるのも確かです。いずれにしても私たちは架空の環境問題に大騒ぎをするのではなく、自分の目で見て、頭で考える習慣をつけなくてはいいけないでしょう。

また、同著者による「偽善エコロジー」(幻冬舎)、「環境問題はなぜウソがまかり通るのか」(洋泉社)等があり、どれも辛口ながら読みごたえのある本です。

